

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成 31年 1 月 8 日

計画の名称	社会資本総合整備計画（地域住宅計画「高槻市地域」）									
計画の期間	平成24年度 ～ 平成29年度（6年間）	交付対象	高槻市							
計画の目標	『セーフティネットの構築と少子高齢社会への対応を推進することにより、豊かで安全でゆとりある住まい・まちづくりを実現する。』 『生活の質を高め、ゆとりと安心して暮らせる住まいとまちづくりの実現』									
計画の成果目標（定量的指標）	・高槻市における市営住宅のバリアフリー化の割合									
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値			備考
							当初現況値	中間目標値	最終目標値	
							(H24当初)	(H26末)	(H29末)	
① 市営住宅の戸数や実施状況をもとに算出する。 (バリアフリー化の率) = (バリアフリー化された市営住宅の戸数) / (全市営住宅戸数) (%)							9%	—	11%	
全体事業費	合計 (A+B+C)	287百万円	A	278百万円	B	—	C	9百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	3.2%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
	平成31年1月8日
本市の社会資本整備計画について、高槻市社会資本総合整備計画評価委員会において事後評価を実施	公表の方法
	高槻市のホームページにて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）						全体事業費 (百万円)	備考	
									H24	H25	H26	H27	H28	H29			
A1-1	住宅	一般	高槻市	直接	高槻市	公的賃貸住宅家賃低廉化事業	川西住宅（54戸）	高槻市							178		
A1-2	住宅	一般	高槻市	直接	高槻市	公営住宅等ストック総合改善事業	長寿命化型、福祉対応型、居住性向上型、安全性確保型	高槻市							88		
A1-3	住宅	一般	高槻市	直接	高槻市	公営住宅等整備事業	基本構想等	高槻市							12		
合計												278					
B 関連社会資本整備事業（該当なし）																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）						全体事業費 (百万円)	備考	
									H24	H25	H26	H27	H28	H29			
合計												0					
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）						全体事業費 (百万円)	備考
										H24	H25	H26	H27	H28	H29		
C-1	住宅	一般	高槻市	直接	高槻市		公営住宅等ストック総合改善事業に関する事業	移転費、仮住居使用費等補助	高槻市							6	
C-2	住宅	一般	高槻市	直接	高槻市		公営住宅等整備事業に関連する事業	まちづくり活動支援	高槻市							3	
合計												9					
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					
C-1	入居者の移転等を行うことにより、公営住宅等ストック総合改善事業を円滑に進めることができる。																
C-2	建替を契機とした、入居者や近隣住民による団地周辺のまちづくりの研究と団地内課題の解決に向けた活動を支援し、出された意見を建替事業に反映することで、地域の活性化につながる建替事業とすることができる。																
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）						全体事業費 (百万円)	備考	
									H24	H25	H26	H27	H28	H29			
合計												0					

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

・高槻市営春日住宅が基幹事業「公営住宅等ストック総合改善事業」により全面改善されバリアフリー化されたことにより、市営住宅のバリアフリー化率が目標値に達した。また、効果促進事業「公営住宅等ストック総合改善事業に関連する事業」により春日住宅改善の際の入居者の仮移転や仮住居費用の補助を行い、事業を円滑に進めた。

II 定量的指標の達成状況

指標①（バリアフリー化の率）

最終目標値	11%	目標値と実績値に差が出た要因
最終実績値	11%	

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況
(必要に応じて記述)

・基幹事業「公営住宅等整備事業」により富寿栄住宅建替基礎調査、基本構想の策定を行い、市営富寿栄住宅建替事業を推進している。また、効果促進事業「公営住宅等整備事業に関連する事業」により富寿栄住宅建替に伴う地域住民によるまちづくり活動支援を行い、地域住民の意見を建替事業に反映させている。

3. 特記事項（今後の方針等）

次期計画においては、耐震性を有しバリアフリー化された市営住宅ストックの形成により、住宅マスタープランの目標のひとつ『誰もが安全・安心に住み続けられる住まい・まちづくり』を実現するため、引き続き市営富寿栄住宅の建替事業を推進し、市営住宅の耐震化率・バリアフリー化率の向上を図っていく。